

2021 年 7 月 15 日

～QB 第二号ファンド 第 1 号投資案件～
QB 第二号投資事業有限責任組合（QB 第二号ファンド）
「株式会社 Vetanic」への出資について

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、株式会社 NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 井上 一成）と QB キャピタル合同会社（代表社員 坂本 剛、本藤 孝）が共同で運営する QB 第二号投資事業有限責任組合（通称：QB 第二号ファンド、以下「本ファンド」）において、第 1 号投資案件として、「株式会社 Vetanic」（代表取締役社長 望月 昭典、以下「当社」）に出資を行いましたので、お知らせします。

当行は、本ファンドを通じて、大学発ベンチャー企業の支援を積極的に行い、地域産業の発展や雇用の創出に貢献してまいります。

記

1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社 Vetanic
本 社 住 所	東京都港区浜松町 2 丁目 2 番 15 号
代 表 者	代表取締役社長 望月 昭典
設 立	2021 年 1 月 8 日
事 業 内 容	動物用再生医療等製品および再生医療関連試薬の研究開発、製造および販売

2. 対象企業の特徴

当社は、日本大学 生物資源科学部 枝村一弥教授、久留米大学 医学部動物実験センター 塩澤誠司准教授らが開発した、世界で唯一の臨床応用可能なイヌ iPS 細胞を用いた再生医療等製品などを開発するベンチャー企業です。イヌ iPS 細胞由来の各種再生医療等製品を開発することにより、高品質で効果的な治療法の普及を進め、人々の大切なパートナーであるイヌやネコの健康で幸せな一生をサポートすることを目指しています。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
法人ソリューション部 TEL092-476-2741
NCB ベンチャーキャピタル TEL092-731-8010
担当 仲尾・原田

参 考

『QB 第二号ファンドについて』

1. 本ファンドの概要

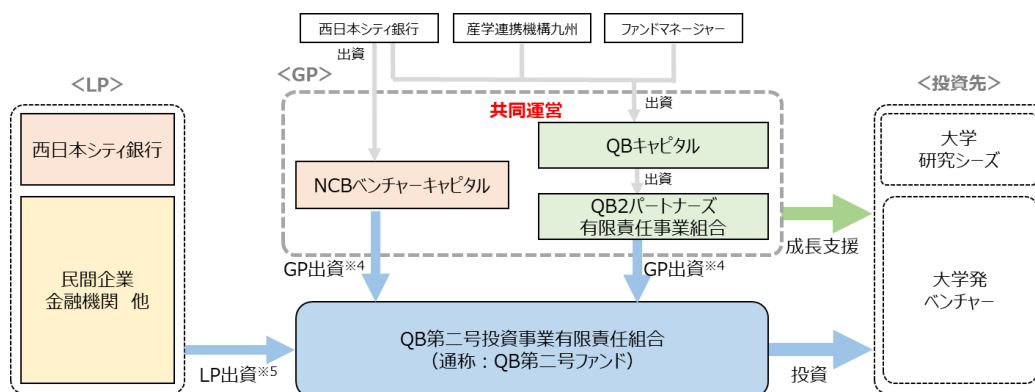
名 称	QB 第二号投資事業有限責任組合 (通称：QB 第二号ファンド)
フ ァ ン ド 総 額	約 31 億円 (1 次募集時点)
無限責任組員 (GP※2)	QB2 パートナーズ有限責任事業組合※1(QB キャピタル) 株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
有限責任組員 (LP※3)	株式会社西日本シティ銀行 民間企業、金融機関 他
存 続 期 間	10 年
設 立 日	2021 年 4 月 30 日

※1 QB2 パートナーズ有限責任事業組合：本ファンドを運営するために QB キャピタル等が設立した組合

※2 GP (General Partner)：ファンドの運用主体となる無限責任組員

※3 LP (Limited Partner)：ファンドの出資者となる有限責任組員

2. ファンドスキーム図



※4 GP 出資：ファンドの運用主体となる無限責任組員が約束する出資金額

※5 LP 出資：ファンドの出資者となる有限責任組員が約束する出資金額

3. 運営会社の概要

商 号	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 28 号 天神西通りセンタービル 8 階
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
株 主	株式会社西日本シティ銀行 (100%)
代 表 者	井上 一成

商 号	QB キャピタル合同会社
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
出 資 者	株式会社産学連携機構九州 株式会社西日本シティ銀行 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

以 上